

関係者 様

京都府立与謝の海支援学校
校 長 丸 山 肅

第20回姿勢保持学習会の御案内

平素は本校の教育に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本校では令和6年度京都府教育委員会「切れ目ない支援体制整備」地域開放講座として、下記のとおり「姿勢保持学習会」を計画いたしました。この学習会は同じ地域の皆様と共通の理解や学習を深めるために開催しております。

今年度の学習会は4年ぶりの対面のみでの開催といたします。オンライン研修も定着し、情報伝達手段としては有効であることが広く認知されています。そのような中、対面形式の学会や研修会への参加機会が失われてしまった世代の方たちも多くなりました。対面の意義は「人とのつながりを広げること」です。対面での学習会を通して、それぞれで何かを感じていただければと切に願います。

今回は、「あかはなそえじ先生」として知られ、長年、院内学級でご活躍の 副島 賢和 氏をお迎えして、学習会を開催します。

大変貴重な機会でもありますので、障害のある人と日常的に関わる方、一緒に考えていこうと思われる方、多数御参加いただきますよう御案内申し上げます。

記

- 1 日時 令和6年8月3日（土） 13:30 から 16:00 まで
令和6年8月4日（日） 10:00 から 15:00 まで
- 2 対象 学校関係者、福祉関係者及び医療従事者、障害のある人と関わる方
学習会の内容に関心のある方（定員：対面 90 名）
- 3 場所 京都府立与謝の海支援学校 会議室、運動機能指導室
- 4 内容 8月3日（土）（定員 90 名）
講演「子どもたちへの関りの原点」
昭和大学大学院 保健医療学研究科
准教授 副島 賢和

8月4日（日）（定員 90 名）
ディスカッション「参加者のみなさんと考える 6F-words」（10 時～12 時 10 分）
司会進行 京都府立与謝の海支援学校
宇治橋 美秀
与謝の海支援学校教職員による自主製作機器展示 自由見学
(13 時～15 時予定)

5 参加費 無料

6 参加申し込み

(1) 方法

申し込みはメールのみ受け付けます

(メールアドレスはパソコンのアドレスをお願いします)

(2) 申込先

第 20 回姿勢保持学習会 運動機能指導担当 篠原 勇

E-mail shino136@kyoto-be.ne.jp

申し込みには件名を「第 20 回姿勢保持学習会」とし、以下の内容をご記入ください。

- ・氏名
- ・勤務先
- ・勤務先住所及び電話番号
- ・職種
- ・参加希望日 (両日、8 月 3 日、8 月 4 日)

(3) 締め切

7 月 26 日(金) 定員になり次第受付は終了いたします。

7 講師紹介

副島 賢和 (そえじま まさかず) 氏

(昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授)

1989 年東京都公立小学校教員として採用され、以後 25 年間、都立公立小学校学級担任として勤務。1999 年、東京都の派遣研修で、在職のまま東京芸術大学大学院にて心理学を学ぶ。2006 年から 2013 年品川区立清水台小学校さいかち学級 (昭和大学病院内) 担任。2014 年 4 月より現職。学校心理士スーパーバイザー。ホスピタル・クラウン。北海道・こどものホスピタルプロジェクト応援アンバサダー。TSURUMI 東京こどもホスピスアドバイザー。日本育療学会理事。NPO 法人 YourSchool 理事。NPO 法人元気プログラム作成委員会理事。2009 年、ドラマ「赤鼻センセイ」(日本テレビ) のモチーフとなる。

2011 年、「プロフェッショナル仕事の流儀」(NHK 総合) に出演

2020 年、YouTube「あかはなそえじ・風のたより」

<https://www.youtube.com/watch?v=ndP0lIrhg8k>

<参考文献>

副島賢和：あのね、ほんとうはね～言葉の向こうの子どもの気持ち～、へるす出版、2021

副島賢和：病院のこどもの権利と院内学級における子どもの支援、

日本学校心理士会年報第 14 号、2021